▼フェトロージャ点滴静注用 ［注］

【重要度】 【一般製剤名】セフィデロコル トシル酸塩 硫酸塩 水和物 Cefiderocol Tosilate Sulfate Hydrate 【分類】シデロフォアセファロスポリン系抗生物質製剤

【単位】▼1g/V

【常用量】

1回2gを8時間ごとに3時間かけて点滴静注

ARC：1回2gを6時間ごとに強化

【用法】1Vに生食または5%ブドウ糖注射液10mLを加え，穏やかに振盪し溶解液とする（最終容量約11.2mL）

溶解後速やかに，1gあたり11.2mL（0.5gあたり5.6mL生食又は5%ブドウ糖注射液100mLに注入し希釈（余剰の溶解液は廃棄）

※調製後は室温で5時間以内に投与を終了

※やむを得ず調製液の保存を必要とする場合は，遮光下2～8℃で保存し24時間以内に使用開始し，室温下で5時間以内に投与を終了

【透析患者への投与方法】1回0.75g（12hr毎），3時間かけて点滴静注（1）

【保存期CKD患者への投与方法】Ccr 60mL/min未満：減量考慮（1）

いずれも3時間かけて点滴静注とし，Ccr 30～59：1回1.5g（8hr毎），Ccr 15～29：1回1g（8hr毎），Ccr 15未満：1回0.75g（12hr毎）（1）

【特徴】

【主な副作用・毒性】

【安全性に関する情報】

【F】

【tmax】

【代謝】

【排泄】

【t1/2】

【蛋白結合率】

【Vd】

【MW】

【透析性】

【O/W係数】

【肝障害患者への投与方法】

【小児CKD患者における報告】

【妊婦・授乳婦への投薬】

【主な臨床報告】

【更新日】20241028

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。